

# The Expert



平成26年6月10日発行

## ● 泌尿器科 小林 秀行 准教授 (平成12年・東邦大学卒)

### 最高の医療の提供を目指して

平成12年に東邦大学を卒業後、2年間の初期研修を経て東北大学大学院に進学しました。平成18年に博士号を取得後、母校である東邦大学に戻り勤務しております。大学院時代は基礎研究に従事していた経緯もあり、診療以外では大学院生の研究指導に当たっています。専門は一般泌尿器科学ですが、排尿障害、癌、結石症、感染症など、泌尿器科疾患における一通りの診療を行っています。得意とする分野は、男性不妊症の研究および臨床です。大森病院泌尿器科は、中島教授が40代と若く、30代および40代の医局員が診療の中核を担っています。

外来は、1か月に延べ2000人を超える患者さんが受診しており、大田区における医療の一端を担っています。手術件数も年々、増加傾向であり2013年度は600件を超える件数となりました。

2013年8月には、手術支援ロボット「ダヴィンチ」が導入されました。ダヴィンチ・システムは、腹腔鏡手術を支援する内視鏡下手術支援ロボットです。ロボット手術といっても、機械が自動的に手術を行うわけではありません。腹部に開けた小さな穴に手術器具を取り付けたロボットアームと内視鏡を挿入し、医師がサージョンコンソールと呼ばれる操作ボックスの中で内視鏡画像を見ながら操作して手術をします。狭い空間で精密な作業を正確に行うことができます。ダヴィンチ・システムは、より低侵襲で確実な、機能温存に優れた手術を実現します。現在、前立腺がんの標準的治療である全摘出手術が健康保険の適用となっています。また、当院リプロダクションセンターと協力して、勃起機能を保つために前立腺がん手術における勃起神経の温存にも積極的に取り組んでおり、ダヴィンチ・システムのおかげでより良い成績が得られています。

また、これまで開腹術で行っていた腎臓がん、膀胱がんに対しても腹腔鏡手術を積極的に取り入れています。

#### 《積極的にこなしている手術》

- ①手術支援ロボット「ダヴィンチ」を用いた前立腺がん手術
- ②腎、副腎における腹腔鏡手術
- ③レーザーを用いた尿管結石に対する経尿道的結石破碎手術
- ④レーザーを用いた前立腺肥大症に対する前立腺核出術
- ⑤女性尿失禁に対する手術

患者さんの立場に立った診療を実施することで、患者さんに満足していただける十分な医療を提供し、地域医療に貢献すべく、今後とも地域医療機関の先生方とは良好な関係を維持させていただきたいと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。

## ● 診療予約

診療のご予約は、下記までご連絡下さい。  
診療日・診療時間をご案内いたします。

## ● 診療日

小林 秀行 准教授：月曜日午前・火曜日午前  
水曜日午前・土曜日午前

医療機関専用電話 **パートナー**  
**03-3762-6616 (直通)**

(受付時間 平日 8:30~17:00、土曜 8:30~14:00)  
(休診日:第3土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始・創立記念日6/10)



東邦大学医療センター大森病院  
Toho University Omori Medical Center  
〒143-8541 東京都大田区大森西 6-11-1  
03-3762-4151 (代表)  
<http://www.omori.med.toho-u.ac.jp/>  
発行元：地域医療支援センター

# The Expert



平成26年6月10日発行

## ● 泌尿器科 田中 祝江 講師 (平成8年・東邦大学卒)

### 泌尿器科における女性外来

2003年2月より泌尿器科にて「女性外来」を担当している田中祝江と申します。女性特有の泌尿器科疾患に対し、診断加療を行っております。女性外来では主に以下のような疾患を取り扱っております。

#### 1. 腹圧性尿失禁

解剖学的に女性は尿道が短い上、出産や加齢により、骨盤底筋の脆弱化に伴い発症します。症状としては咳やくしゃみなど腹圧がかかると尿が漏れます。

治療として、保存的には、骨盤底筋体操指導や薬物療法があります。軽傷な方は骨盤底筋体操を適切に行えば一定の効果はありますが、重症例や積極的にスポーツを楽しんだりするような活動性の高い方は、手術加療をお勧めします。

当院では中部尿道スリング手術(TOT・TVT)を積極的に施行しております。手術時間は30分前後です。麻酔は局所麻酔、全身麻酔のどちらも選べ、入院期間は局所麻酔では1泊2日、全身麻酔では2泊3日と短期間の入院にて治療が可能です。

#### 2. 切迫性尿失禁

突然湧き起こる尿意を感じ、トイレまで我慢できずに漏れるという疾患です。人によっては手を洗ったりすること、水の流れる音を聞いて堪えがたい尿意を感じる方もおります。過活動膀胱により引き起こされることが多く、薬物療法での治療が中心となります。稀に膀胱腫瘍や膀胱結石などが原因で同様の症状が起こることがあります。薬物療法に抵抗性の場合、鑑別診断が必要となります。また間質性膀胱という疾患が原因であることもあり、麻酔下に膀胱水圧拡張術、その後DMSO膀胱内注入などの治療も行っております。

#### 3. 骨盤内臓器脱

これは膣口から骨盤臓器が脱出してくるもので膀胱脱、子宮脱、直腸脱、および子宮摘出後の断端脱などがあげられます。自覚症状としては異物感や排尿困難などを訴えることが多いのですが、羞恥のため、放置することも稀ではなく、中には水腎症や尿閉、膣壁びらんなどをきたす方もおられます。保存的治療としては pessary 挿入やフェミクッションという下着と一体化した器具を使用します。Pessary は定期的なチェックが必要であり、人によっては炎症なども引き起こすこともあるため、管理が困難なこともあります。基礎疾患やご本人の強い希望でなければ、当院では積極的に手術をお勧めしております。手術加療は経膣メッシュ手術(TVM)を施行しております。従来の膣壁縫縮に比べ、再発が少なく、骨盤内の脆弱な部分をトータルに補強できます。全身麻酔下に施行しており、入院は5日～7日前後です。

尿失禁や臓器脱などは著しくQOLをそこなう疾患であり、このような症状でお困りの患者さんがいらっしゃいましたら、是非ご紹介いただければと思います。女性外来は診察に時間を要することも多いため、時間に余裕をもたせ、完全予約制になっております。泌尿器科外来を一度受診していただき、女性外来の予約をしていただくようお願いいたします。

## ● 診療予約

診療のご予約は、下記までご連絡下さい。  
診療日・診療時間をご案内いたします。

## ● 診療日

田中 祝江 講師：火曜日午前・木曜日午前  
女性外来 (完全予約制) 火曜日午後

医療機関専用電話 **パートナー**  
**03-3762-6616 (直通)**

(受付時間 平日 8:30～17:00、土曜 8:30～14:00)  
(休診日:第3土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始・創立記念日6/10)



東邦大学医療センター大森病院  
Toho University Omori Medical Center  
〒143-8541 東京都大田区大森西 6-11-1  
03-3762-4151 (代表)  
<http://www.omori.med.toho-u.ac.jp/>  
発行元：地域医療支援センター